

## 消防団合同林野火災対応訓練を実施

青森地域広域事務組合消防本部

当消防本部では、4月27日（日）、管内山間部の住宅が密集するエリアにおいて、消防団と連携した林野火災対応訓練を実施しました。本訓練は情報共有や連携体制の強化を目的に、指揮本部での連携した指揮活動、水陸両用バギーを活用した消防団員による現地調査活動、ウォーターカーテン資機材、背負い式消火水のうの活用や遠距離送水による消火活動訓練を実施しました。団員と連携を深め、更なる迅速・的確な対応力向上と、地域防災力の向上に資する訓練となりました。



## 歳末特別査察を実施

松戸市消防局

松戸市消防局は、令和6年11月26日（火）年末年始の繁忙期を迎えるにあたり、多くの人出が予想されるプラーレ松戸・株式会社イトーヨーカ堂松戸店の歳末特別査察を実施しました。

査察は、松坂太中央消防署長が、消防用設備や防火シャッター等の維持管理状況や避難経路の状況を確認しました。

消防職員が、従業員に対して火災発生時の対応確認を行ったところ、迅速かつ的確な行動ができており、自主防火管理の意識が大変高く感じられました。



## 消防通信 望楼 ぼうろう

## 住宅密集地域大規模火災対応訓練を実施

豊橋市消防本部

豊橋市消防本部では、令和7年2月2日（日）に住宅密集地火災に備えた訓練を実施しました。地元自治会、防災会、自警団は、初期消火活動を実施し、協定締結先の東愛知生コンクリート協同組合は、生コン車を活用して消火用水を輸送、仮設水槽への給水を消防団と連携して実施しました。自助、共助、公助の連携力を上げる大変有意義な訓練となりました。今後も、大規模火災に備えて地域住民や関係機関との連携強化を図り、災害対応力の向上に努めてまいります。



## 令和7年春の全国火災予防運動に伴う消防訓練の実施について

西宮市消防局

令和7年3月5日、西宮消防署では、西宮市津門大塚町にある株式会社メディセオ阪神ALCと協力し、春の火災予防運動の一環として警防訓練を実施しました。

大規模倉庫内の物品が燃えて、初期消火しようとした従業員2名が行方不明となり、さらに屋上に職員1名が取り残されている火災を想定した訓練を通じて、火災予防意識の向上、防火管理体制の徹底、そして有事における初期対応の重要性を事業所に認識していただき、消防機関との連携も強化することができました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】